２０２５年度事業報告書

２０２５年度の事業は、理事会で承認されました計画に基づき、次のとおり実施しました。

Ⅰ　調査研究助成

本事業は、「医学・医療及び在宅医療・介護分野における調査研究を目的とする公益目的事業」として位置付けられるものであり、当該公益目的の達成を図るために実施しました。

１.調査研究助成（公募）

（１）助成募集と広報活動

①第５２回調査研究助成は、日本医師会の後援を得て、研究課題を「医学・医療」と「在宅医療・介護」の二つに分け、公募による募集を実施しました。

②調査研究助成募集ポスターの発行

調査研究助成の公募による募集を実施するために医学系大学や看護・介護系大学および病院へ募集用ポスターを送付しました。

当財団のホームページより調査研究助成の募集情報及び財団情報を提供しました。

（２）募集期間

２０２５年6月１日～7月３１日

（３）評価選考

選考委員会　・・・　２０２５年9月１１日

選考委員会では、各選考委員の評価判断に基づき審査の上、対象者を選考し、理事会で決定しました。

（４）選考結果

「医学・医療」

申請件数・・・２１１件

助成件数・・・　２５件　助成金総額　５，０００万円（各２００万円）

「在宅医療・介護」

申請件数・・・　７４件

助成件数・・・　　８件　助成金総額　　５６０万円（各７０万円）

助成件数　３３件　　助成金総額　　５，５６０万円

各助成先詳細は添付資料をご参照ください。

（５）助成金の贈呈

贈呈式は、当財団の医学・医療研究助成を社内外に広く周知するとともに、各地域の大学（研究所）との関わりを重視し、全国各地の大和証券本支店において対面方式で開催いたしました。東京を中心とした関東圏においては本店にて理事長より、各地域では事務局長が直接訪問し、支店長より贈呈書を授与いたしました。

また、一部の贈呈式については、新聞社等の取材を受け、記事として掲載されました。

助成金贈呈日程　２０２５年１１月５日～１２月１１日

（６）研究成果（論文）のサイト掲載

研究成果については、「第５１回調査研究助成」の３７研究、及び「第５０回調査研究助成」の４研究の報告書の提出を受け、当財団ホームページに掲載しました。

本事業の実施にあたっては、公募により募集を行い、研究費の獲得が困難な比較的若い研究者を対象として年齢制限を設けました。
選考については、外部の専門家で構成された選考委員会による審査及び理事会による最終決定を行うことで、公平性・透明性に配慮した運営としました。
また、助成成果については論文等として当財団ホームページで公表し、公益目的事業としての成果の可視化を図りました。

Ⅱ　ボランティア活動等助成に対する助成

本事業は、当財団が公益目的事業として位置付ける「地域社会におけるボランティア活動、災害時支援活動及び子ども支援活動の推進」を目的として実施しました。
全国規模で公益性の高い活動を支援することにより、地域福祉の向上に寄与することを目指しています。

１．災害時ボランティア活動助成（指定）

２０２５年８月６日からの大雨による災害…八代市、天草市
２０２５年台風第２２号による災害…八丈町
上記の３災害ボランティア本部へ総額３００万円を贈呈しました。

２．ボランティア活動助成及び子ども支援活動助成（公募）

（１）助成募集と広報活動

①第３２回ボランティア活動助成は、高齢者、障がい児者、子どもへの支援活動及び地震・豪雨等による大規模自然災害の被災者支援活動に対し、募集を実施しました。
第８回子ども支援活動助成は、子どもたちの輝く未来につなぐ継続支援活動（最大３年間）として、募集を実施しました。

②応募申請書を作成し、全国社会福祉協議会を通して、都道府県市区町村の社会福祉協議会へ募集協力を依頼し、また、都道府県共同募金会にも募集協力を依頼しました。
当財団のホームページより、助成の募集情報及び財団情報を提供しました。

（２）募集期間

２０２５年８月１日～９月１５日

（３）評価選考

選考委員会　・・・　２０２５年１１月１８日
選考委員会では各選考委員の評価判断に基づき審査の上、対象団体を選考し、
理事会で決定しました。

（４）選考結果

第３２回ボランティア活動助成

申請件数　・・・　４４６件

助成件数　・・・　１９７件　　助成金総額　４９，９６３，０００円

第８回子ども支援活動助成

新規助成

申請件数　・・・　３９件

助成件数　・・・　５件　　助成金額　２，４９６，０００円

継続助成

２年目　・・・　２件　　助成金額　１，０００，０００円

３年目　・・・　７件　　助成金額　３，４９７，０００円

助成件数　１４件　　助成金総額　６，９９３，０００円

各助成先詳細は添付資料をご参照ください。

（５）助成金の贈呈

贈呈式は、当財団のボランティア団体への助成を社内外に広く周知するとともに、地域との関わりを重視し、全国各地の大和証券本支店において対面方式で開催いたしました。

東京を中心とした関東圏においては本店にて常務理事及び選考委員長より、各地域では事務局長が直接訪問し、支店長より贈呈書を授与いたしました。

また、一部の贈呈式については、新聞社等の取材を受け、記事として掲載されました。

助成金贈呈日程　２０２５年１２月２３日～２０２６年3月１１日

本事業の実施にあたっては、災害時ボランティア活動助成については、公募によらず、大規模災害が発生しボランティア活動が必要と認められる場合に助成を行いました。 ボランティア活動助成及び子ども支援活動助成については、全国社会福祉協議会等の関係機関と連携し、募集方法は公募としました。選考については、外部の専門家で構成された選考委員会による審査及び理事会による最終決定を経るなど、公平性・透明性に配慮した運営を行いました。 また、助成先団体から提出された報告書を基に活動成果を確認し、今後の活動の充実につながるよう努めました。

Ⅲ　理事会･評議員会の開催

２０２５年5月３０日

第１６回理事会

決議事項

①「２０２４年度事業報告、決算報告並びに監査報告承認」の件

②「選考委員選任」の件

③「第５回評議員会招集」の件

報告事項

理事長及び常務理事の職務執行状況の件

２０２５年６月１８日
第５回評議員会
決議事項
①「２０２４年度事業報告、決算報告並びに監査報告承認」の件
②「理事選任」の件
③「評議員選任」の件
２０２５年６月２５日
第１７回理事会（ＷＥＢ会議）
決議事項
「理事長（代表理事）選定」の件

２０２５年９月１８日
第１８回理事会（決議の省略）
決議事項
①「２０２５年度災害時ボランティア活動助成（指定）決定」の件
②「２０２５年度（第５２回）調査研究助成決定」の件

２０２５年１１月２８日
第１９回理事会（決議の省略）
決議事項
①「２０２５年度ボランティア活動等助成決定」の件
②「第６回評議員会招集」の件

２０２５年１２月８日
第６回評議員会
決議事項
「評議員選任」の件

２０２６年１月１９日
第２０回理事会（決議の省略）
決議事項
「２０２５年度災害時ボランティア活動助成（指定）決定」の件

２０２６年２月１８日
第２１回理事会（決議の省略）
決議事項
「第７回評議員会招集」の件

２０２６年３月２６日
第２２回理事会
決議事項
①「２０２６年度事業計画案、収支予算案承認」の件
②「財団名称変更に伴う関係規程の一部改定承認」の件

報告事項

①「２０２４年度　正味財産増減計算書修正」の件

②理事長及び常務理事の職務執行状況の件

２０２６年3月２６日

第７回評議員会

決議事項

「財団名称変更に伴う役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程の一部改定承認」の件

報告事項

①「２０２６年度　事業計画案、収支予算案報告」の件

②「２０２４年度　正味財産増減計算書修正」の件

Ⅳ　運営体制の充実を図るための取組

当財団では、公益法人としての社会的責任を果たすため、法人運営の透明性及び健全性の確保を重視し、運営体制の充実に取り組みました。

理事会及び評議員会については、定期的に開催するとともに、書面決議やＷＥＢ会議方式を活用し、迅速かつ適切な意思決定を行いました。

助成事業の選考にあたっては、専門分野の知見を有する外部の専門家を選考委員として委嘱し、理事から独立した立場で審査を行う体制を整備することで、事業運営の公正性及び透明性の確保に努めました。

さらに、財務報告及び監査を適切に実施するとともに、関係規程の整備及び見直しを行うなど、コンプライアンス体制の維持・向上を図りました。

今後も、法人の規模及び事業内容に応じた適切なガバナンス体制の強化に、継続的に取り組んでまいります。

附属明細書

２０２５年度事業報告には「一般法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第３４条第３項に規定する附属明細書として、事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、記載しておりません。